

道の駅草津リノベーション基本設計業務に関する公募型プロポーザルの実施に係る質問への回答

| 番号 | 書類名（該当頁）          | 質問事項                                                                                                                                                                                                                         | 回答                                                                                                                                                                                  |
|----|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 実施要綱 8（1）<br>（3頁） | 提出書類のうち、②事業者概要、③実施体制、④業務工程表、⑤法人の概要が分かるパンフレット等は、何部提出すればよろしいでしょうか。                                                                                                                                                             | 9部（企画提案書と同数）提出いただきますようお願いします。                                                                                                                                                       |
| 2  | 実施要領別添1           | 「道の駅草津リノベーションについて（レイアウト案）」に範囲を明記されている「バックヤード」とは、農産物や商品受入れ・倉庫・在庫管理等を行うための屋内空間として直売所に隣接（もしくは直売所内に整備）ことをイメージしているのでしょうか。それとも屋外空間（屋根付き）とし、トラックや軽トラ等による農産物や商品受け入れスペースをイメージしているのでしょうか。                                              | 別添1の図中に示す「バックヤード」は、屋外空間での商品の搬入スペースを想定しているものです。併せて、図中の「新設」建物内に在庫管理等を行うスペースが必要となることを想定しております。<br>なお、図中に示すものはあくまでもイメージであることから、提案にあたって屋根の有無や規模、建物内外の機能の分担を特に制限するものではなく、柔軟に提案いただいて構いません。 |
| 3  | 実施要領別添1           | 県が新たに新設するWCの配置場所はほぼ確定でしょうか。それとも、多少の変更は可能なのでしょうか。新たに整備する直売所や大型屋根が隣接しているため、配置検討する上で影響があります。                                                                                                                                    | 滋賀県の整備内容に関する詳細はお答えできません。また、本プロポーザルに伴う滋賀県への問合せもお控えいただきますようお願いします。<br>本プロポーザルの提案にあたっては、図示したものを前提として提案をお願いします。                                                                         |
| 4  | 仕様書 イ（オ）<br>（7頁）  | 外観・内観・鳥瞰それぞれ4案程度とされていますが、配置、平面、外観デザイン等について4つの検討案のパースを作成するのでしょうか。また、各パースは1カットの作成でよろしいでしょうか。                                                                                                                                   | 前段について、お見込の通りです。<br>後段について、カット数は各1カットを想定しておりますが、業務進捗の中でリノベーション後のビジュアルをイメージするために不足すると判断した場合は、複数求める場合があることを想定してください。                                                                  |
| 5  | 仕様書 イ（オ）<br>（7頁）  | カフェ・レストランについては、民間事業者の導入が予想されるため、店舗内装・設備はC工事（事業者による設計・施工）となるケースがほとんどだと思われます。基本設計内に事業者の決定・店舗計画・デザイン検討は厳しいと思われますので、建築計画は店舗規模・用途に合わせた想定とすればよろしいでしょうか。内観パースについても、カフェ・レストランを配置する既存改修棟ではなく、グリーンプラザからすま新館（地域振興施設）内の直売所とすればよろしいでしょうか。 | 前段について、お見込の通りです。基本設計内での事業者の決定等は想定しておりません。店舗規模・用途に合わせた想定としてください。<br>後段について、既存棟の内装の改修により新設棟とのデザインの調和・統一を図りたいことから、業務を進める中で、改修内容によっては既存棟の内観パース作成を求める場合があることを想定してください。                   |

道の駅草津リノベーション基本設計業務に関する公募型プロポーザルの実施に係る質問への回答

| 番号 | 書類名（該当頁）         | 質問事項                                                                                                                                 | 回答                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6  | 仕様書 エ（イ）<br>(8頁) | 店舗内容と記載されていますが、店舗用途は（レイアウト案）に記載されている「直売所」と考えればよろしいでしょうか。                                                                             | 本プロポーザルの提案にあたっては、農産物の直売所を主な用途としますが、追加で他の店舗機能の自由な提案を妨げるものではありません。例えば、県域・市域・地元の特産品の販売や通過交通の休憩場所としてのニーズを想定した飲料・食料品といった道の駅としての機能・コンセプトに寄与する商品の販売や、道の駅に新たな付加価値を与える店舗機能を自由に提案いただいても構いません。<br>基本設計業務の実施にあたっては同様に直売所を主な用途としますが、受注者からの提案や発注者との協議、ワークショップを実施した内容等を踏まえながら決定していくものとします。 |
| 7  | 仕様書 オ（オ）<br>(8頁) | サウンディング調査の対象者数は、どれくらいを見込んでいますか。                                                                                                      | 5～10者程度を想定しておりますが、業務を進める中で施設の機能・レイアウトを確定させながら、サウンディング調査の範囲を調整し、適切な対象者数を設定することを想定してください。                                                                                                                                                                                     |
| 8  | 仕様書 カ<br>(8頁)    | ワークショップの参加者数は、どれくらいを見込んでいますか。                                                                                                        | 20～50人程度の参加者が、複数のグループに分かれてディスカッションする形式を想定しております。なお、業務を進める中で施設の機能・レイアウト等を検討し、ワークショップによる意見集約を行うポイントを整理し、適切な参加者数を設定することを想定してください。                                                                                                                                              |
| 9  | 仕様書 4<br>(13頁)   | 策定スケジュールでは、7月に「前提条件の整理」「施設規模・来客数想定」とありますが、実施要領によると契約締結が7月下旬となっています。策定スケジュールは1箇月先送りになると考えてよろしいでしょうか。その場合、庁内協議・関係機関協議の実施時期の変更は可能でしょうか。 | 具体的な契約締結日については、委託先候補者（優先交渉者）を決定後、当該候補者との調整により確定しますが、可能な限り早期の契約締結を行うことから、契約締結後速やかに「前提条件の整理」「施設規模・来客数想定」をはじめ必要な業務に着手いただくことを想定してください。<br>なお、契約締結日や事業進捗上の諸般の事情により、庁内協議等のスケジュールが変更となる可能性はありますが、本市における議会日程や予算編成過程との整合が必要であることと併せて、仕様書1頁に示す業務期間内での事業完了が必要となりますことに留意してください。         |